

不登校の親子の支えに

西宮のNPO「教室」を開設

元教諭ら、経験生かし助言

不登校の子どもたちを支援しようと、阪神地域の元学校教諭らでつくるNPO法人「あんずぽこ」(西宮市)が、同市内に勉強をしたりカウンセリングを受けたりできる場を開



設した。学校に行けない原因はどこにあるのか、疲れてしまった子どもの本音は…。元教諭ならではの経験を生かし、学習指導に加え、悩む保護者にもアドバイス。親子の心のよりどころとなっている。

思春期の子どもたちを対象にした「あんず

ぽこ 甲陽園教室」(同市甲陽園西山町2)。現在、近隣の中高生5人を3人のスタッフが支援している。

理事長の河村夏代さん(63)は芦屋市立中学で14年間教壇に立った後、私立校でも教えた。臨床心理士の資格を持ち、現在は阪神地区でスクールカウンセラー

を務めている。

「不登校になる状況は多様。長期化させないためにも早い対策が必要で、しっかりと向き合える場所が必要だった」と話す。

支援を受けた女子生徒の母親は「自分の子どもが不登校になるなんて、とショックで自分を責めた。娘の気持ちが見えなくなり焦ったが、ここに来て親子で自信を取り戻した」といい、現在娘は学校に通っている。

西宮市内から通う中3の男子生徒は「学校は校則をはじめ、納得できないことが多い。ここがなければ昼夜逆転になっていた」と語る。

「焦らず、諦めず、

親子の話にじっくり耳を傾け、アドバイスをする河村夏代理事長(中央)＝西宮市甲陽園西山町2

関わっていききたい」と河村さん。11月2日午後1時から、同教室で保護者交流会を開く。500円。☎0798・78・2498(月～金曜、午前10時～午後3時)。

(鈴木久仁子)